



## 私の“正義”は、みんなの“不正義”かもしれない？

先日、生涯学習大学と交流がある十全看護専門学校の生徒さん達と学び合う機会があった。前半部分には人生百年時代の生涯学習について語り、後半部分では対話型のワークショップを行った。

今回のワークショップでは生徒たちには少々シビアなテーマを扱った。今から10年ほど前にブームになった、ハーバード大学のマイケル・サンデル教授が白熱教室の中で取り上げた「トロッコ問題」について、じっくりと議論した。「1人を犠牲にしても、5人を救うべきか」という問題を様々な角度から考えたのだ。

この問題は、ものごとの結果を重視する功利主義的な考え方と、その動機を重視する義務論的な考え方のいずれの価値観を選択するかを問うものだ。その結果は私の予想とはかなり異なるもので、看護師の卵の若者たちから多くのことを教えてもらった。

暴走する路面電車をそのままにしておくで5人の線路作業員が死んでしまう。そこで何らかの操作をすれば、5人は助かり、代わりに1人が死ぬという想定である。さて、その時あなたならどうするという思考実験である。クールな若者たちは真剣には取組んでくれないかなとも思ったが、予想以上に食いついてくれた。

最初の質問では、運転士が判断してハンドルを切るかどうかを訊ねた。その際は20人中18人がハンドルを切って5人を救うべきだと答えた。三番目の質問では、線路をまたぐ歩道橋から200kgの巨体の男性を落下させて電車を止めるというものだったが、これには殺人はできないという義務論に従い、全員が5人を死なせることはやむを得ないと答えた。

最後の質問では、①そのまま5人を死なす②右のボタンを押して1人を殺し、5人を救う③左ボタンを押して自分を殺し、5人を救うという3つの選択肢を設定した。道徳は自分を殺してまで他人を救うという自己犠牲までは求めていない。また、自分が拒むことを他者に強いることもできない。その結果として、運命に委ねて5人を死なすしかないという答えが導かれるだろうと予想していた。しかし、生徒達の答えはそれとは違った。何と自分に向けて電車を誘導すると半分の10人が答え、残りの10人はそのままにして5人を死なすと選択したのだ。

これはまさに三浦 綾子の小説「塩狩峠」の世界である。逆走する列車を停止させるために自らの身を投じ殉職した鉄道職員、長野 政雄がオーバーラップした。それは彼の信仰心の強固さゆえの行動だと思っていたが、今回、看護師を志す若者たちの「忘己利他」の精神を知り、地域医療の将来について心強く感じた。

今回の思考実験のように、正しい答えが見えない、価値観によって左右されるものが社会には沢山生まれている。昔は共通の価値観の中に、ある程度収まっていたが、現代のように多様な価値観、自由を認めあう時代においては、何が正義なのかが、ますます見え難くなっている。今、子ども達は学校でアクティブ・ラーニング(主体的に、対話的に、深く学ぶ)に取り組んでいる。私たち大人も、子ども達に後れを取らないように新しい学びに挑戦していきたいものだと思改めて感じたものである。

(文責 関)

# 持続可能なまちの実現を目指して

## 1. SDGs との出会い、そして SDGs の活動

新居浜市は 2022 年に SDGs 未来都市に選定され、翌年 9 月に SDGs の活動を行う 5 つの分科会が公募により登録されました。生涯学習センターでも、SDGs に関する講座を受講しているメンバーを中心に「資源循環型地域社会を実現する」というテーマを掲げて分科会に応募して、SDGs につながる活動を開始しました。この活動は、学校に例えると生涯学習大学の部活動のような位置づけです。

## 2. 「もったいないクラブ」の活動内容

部活の一つに「もったいないクラブ」があります。“もったいない”はモノを大切にする日本人の精神を表す言葉ですが、今では”Mottainai”として世界中で使われています。身近な“もったいない”を見直し、そして取り組むことで、SDGs が目指す持続可能な地域社会が実現できると考えています。具体的には、今年 2 月から公民館やワクリエなどを会場に、“もったいない”を話し合う会を企画し、チラシを配って参加者を募集しました。当初は参加者が集まってくれるか全くわかりませんでした。5 月までに 9 回、延べ 140 人の方に参加していただき、一時間半の時間があっという間に過ぎるほど、いろいろな話題で盛り上がりました。皆さん、日常の中でそれぞれの“もったいない”を実行されていることがわかり、情報の交換ができました。

## 3. 活動の輪を広げ、持続可能なまちの実現へ

将来を担う子どもたちに、日常の生活の中で SDGs につながる活動を体験してもらいたいと考えて、小中学校や幼稚園にいくつかの提案をしているところです。また、当初計画した「もったいないクラブ」の活動は 5 月までに完了しましたが、2 回目の開催や新規の開催など、今後の活動を検討しています。「いつでも、どこでも、できることから SDGs」を活動の基本として、それが持続可能な新居浜につながることを信じて、これからも楽しく活動していきたいと思えます。皆さんも、ぜひ生涯学習大学の部活動に参加しませんか？





## 「社会教育主事講習を受けて」

No.38  
私の生涯学習

永易 紀子

令和6年1月12日から私の社会教育主事講習が始まりました。前日に最愛の推しが結婚という衝撃のニュースを受けて、精神状態最悪。初日は講習の内容が頭に入っていない。この先やっつけいけるのか本当に不安でした。今の仕事に就いて3年目。民間企業で仕事をしてきた私は「社会教育」という言葉の意味もはっきりしないままでいたのですが、やはり学習する必要を感じて講習を受けました。

文部科学省が推奨している講習ですので、充実した学習内容です。（とっても大変という意味です。）生涯学習概論、社会教育経営論は約30時間のeラーニング受講し、それぞれ单元テストがあり時間内に合格点を取れなければ次には進めません。Zoomで事務局に監視されている中でのテストは精神的にとってもつらいものでした。

支援論は前半ライブ配信を受講し、後半からはいよいよ集合研修です。集合研修はその後の社会教育演習に続きます。人見知りな私にとって集合研修は非常にハードルが高い。不安しかありませんでしたが、支援論も社会教育演習も周りの人に大変恵まれて、何とかコミュニケーションをとることができました。この研修を受けなければ出会うことのなかった人たちと一緒に課題に取り組むことができ、いろいろな話をするのができていい経験になりました。特に他の職場の話聞くことは大変な刺激になりました。今後仕事をしていく上で参考にしていきたいと思います。社会教育研修は発表もあり緊張の連続でしたが、今は少し懐かしいです。約40日間の研修。精神的にも体力的にも厳しく挫折しそうになりましたが、一緒に研修を受けてくれた人達がいて、サポートしてくれた上司と同僚がいたから何とか乗り切ることができました。

感謝しています。研修が終わった後は、久しぶりに脳みをフル回転させて、初対面の人と話すという苦手なことをしたせいか、ぐったりです。それでも何とか合格できました。もしも社会教育主事講習に興味を持たれた方がいらっしゃいましたら、ぜひ話を聞きに来てください。私が経験した大変な研修内容をもっと詳細にお伝えします。（楽しかったこと、うれしかったことも少しあります。）お待ちしております。





# 講座カレンダー



📅 予定のご確認を...

※警報や災害・講師の都合などで日程を変更することがあります。

日	曜	講座名	回	テーマ	時間	場所
3	火	M パンジー	—	種子から育てる花づくり	10:00	生涯学習センター研修室
		おとなのための絵本	3	ちょっと、一息	13:30	生涯学習センター研修室
4	水	◎新・雑談しま専科	4	みんなで延ばそう健康寿	9:30	生涯学習センター研修室
		新しい学びのすゝめ～	4	新しい時代の学びの最前	13:30	生涯学習センター研修室
5	木	賢い生活者になるため…	3	食の安全・安心について…	13:30	文セン別館視聴覚教室
6	金	新居郡の歴史～新居浜	3	新居郡の古代Ⅰ ～飛鳥…	10:00	生涯学習センター研修室
		超入門ハングル講座	8	初対面の会話	14:00	生涯学習センター研修室
7	土	◎新居浜高専市民講座	4	生命の誕生と進化	9:30	新居浜高専視聴覚教室
		松山大学公開講座	5	市販薬や健康食品との付…	13:30	生涯学習センター研修室
9	月	◎人間学講座「金剛般若	4	金剛経講読・解説②	9:30	生涯学習センター研修室
		健康いきいきライフ	4	3B体操で簡単メタボ予防	13:30	ふれあい多目的アリーナ
10	火	はじめての別子銅山	3	広瀬歴史記念館と旧広瀬邸	10:00	現地・その他
11	水	◎懐かしの心の唄講座～	3	童謡、唱歌、ラジオ歌謡…	10:00	文セン別館中ホール
		人生百年 健康に生き…	3	もしものときのために人…	14:00	文セン別館視聴覚教室
12	木	科学博物館講座	4	夏の特別展「スリラー博…	10:00	科学博物館第1研修室
		別子銅山の歴史をたどる	3	煙害問題	13:30	生涯学習センター研修室
13	金	自然探訪	2	身近な自然	10:00	現地・その他
14	土	絵手紙を楽しもう	4	長く愛用しているものを…	13:30	生涯学習センター研修室
		子ども達への日本語教…	3	海外にルーツを持つ児童…	13:30	生涯学習センター第2研修室
17	火	◎はじめての別子銅山	4	女性から見た別子銅山…	9:30	文セン別館視聴覚教室
18	水	M 陶芸A	—	土をこね。湯呑を造る A	10:00	生涯学習センター第2研修室
		M 陶芸B	—	土をこね。湯呑を造る B	13:30	生涯学習センター第2研修室
19	木	源氏物語の世界へよう	1	源氏物語の各帖のお話①	13:30	文セン別館視聴覚教室
20	金	超入門ハングル講座	9	漢数字の数え方	14:00	生涯学習センター研修室
21	土	松山大学公開講座	6	日常を理解する化学	13:30	生涯学習センター研修室
24	火	◎へんろ学と郷土物語	3	祭りの幟テーマツル	9:30	文セン別館視聴覚教室
		大人の日本史講座(後期)	1	本能寺の変の謎	13:30	文セン別館視聴覚教室
25	水	メンズ・キッチン	2	秋:新しょうがを使った料…	10:00	ふれあい調理実習室
		今日から始める介護予防	4	運動で心も身体も軽やかに	13:30	ふれあい多目的アリーナ
26	木	M 草木染Tシャツ	—	草木染め～Tシャツを染…	13:00	ウィメンズ料理実習室
27	金	これからのまちづくり	3	多様性と交流を活かした	13:30	現地・その他
28	土	◎SDGsから考える…	4	環境と森林(フォレスト…	9:30	現地・その他

※◎がついている講座は聴講可能講座です。